（様式１）

学校番号	10	学校名	茨城県立太田第一高等学校

令和6年度道徳教育全体計画

諸法規

・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法

・学習指導要領
・本県教育目標
・学校教育指導方針
・学校経営計画表
・学校自己評価表

校訓

至誠　剛健　進取

学校の教育目標

グローバルな課題の解決に挑む力、持続可能な社会づくりに貢献できる力を育む学校

生徒の実態

・純朴で素直な気質をもち温和である
・自己理解・他者理解が十分深まっていない生徒が多い
・自己肯定感が低く、自分の考えを表現することに消極的な生徒が多い

保護者の願い

・物事を正しく判断し、明るく健全な生活のできる生徒
・豊かな心をもち、何事にも努力を惜しまぬ生徒

道徳教育重点目標

・自他を尊重する心と、よりよく生きるための自己指導能力の育成
・考える力及び問題解決の基礎的な能力の育成
・生命を尊重し、行動する道徳的態度の育成

地域の実態

・本校への関心や期待が高く、教育活動に協力的である

各教科・科目

国語	・感性を豊かにし、社会の在りかたや人間の生き方についてより深く考えさせるとともに、日本語の文化や伝統を大切にする態度を養う
地歴	・日本および世界の歴史と文化を理解し、国際社会の一員としての資質を身につけ、よりよい人間形成をはかる
数学	・数学的な見方や考え方を認識し主体的に活用する態度を身につけ公正かつ適切な思考力と判断力を育成する
理科	・地球環境と人間生活との関わりを探究活動をとおして学ぶことで、地球環境を守るために私たちが何をすべきかを考えさせる
保体	・各種の運動や主体的体験をとおして、心身の健康を保持増進し、集団生活に必要な態度・責任・協調性を養う
芸術	・優れた芸術作品に触れるとともに、制作や鑑賞、活動をとおして豊かな情操と感性を養い、生活を豊かにしようとする態度を養う
外国語	・言語に関心をもち、国際理解と異文化理解の素養を身につけるとともに、他者とコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる
家庭	・家族の在り方や男女の協力関係を理解し、体験的学習をとおして生活の充実と自己の将来設計を図る実践的な態度を育てる
情報	・情報を活用する技術を学ぶことをとおして、社会の中で多様な情報を適切に扱うモラルとマナーおよび判断力を養う
総合的な探究の時間	・自ら課題を見つけ、自ら学び考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する態度や能力を育てる ・体験的な活動をとおして、他と協調しながら自己の適性と生き方を考える姿勢を養う ・自己の将来の目標を意識し、主体的に自らの生き方を考え、進路決定を図る能力を育てる
専門	

特別活動

ホームルーム活動

1 様々な活動をとおして、集団における役割を自覚し、信頼し合える人間関係を築き課題を解決していく態度と主体性を養う

2 自己の適性を理解し、健全な人生観や職業観を確立させ社会性を養う

・諸行事や諸活動での体験をとおして主体性、協調性、および豊かな心を育成する
・HR活動　・生徒会活動　・学校行事　・部活動

公民科

公共

1 先哲の考えを理解し、現代社会の諸問題を主体的に考察することによって、社会の中の人間としての在り方や生き方を考えさせる

生徒指導

・挨拶を励行する
・時間と規律を守らせる
・マナーアップ活動により社会性と公徳心を養う
・交通事故防止を徹底する
・思いやりの心とマナーの大切さを理解し、自己の判断で望ましい行動のできる生徒を育成する

家庭との連携

・定時制だよりなどの広報　活動や保護者懇談、PTA 総会をとおして共通理 解を深め、道徳的実践の進化・拡充を図る
・学校評価により家庭からの意見や要望を取り入れ改善に努める

地域社会との連携

・本校ウエブサイトでの広報活動や学校行事への一 般参加、ボランティア活 動、交通安全運動をとおして共通理解を深め、道徳的実践の充実を図る